

宮城縣道路保護協會近況

宮城縣道路保護協會

序　　言

宮城縣に於ける道路狀況は府縣道は勿論市町村に至る迄

概ね粗悪不良にして改良を要するもの不尠、縣に於ては年々十數萬圓を投じ維持修繕に努め市町村亦夫々費用を計上

し維持修繕に努めつゝあるも本縣は累次の冷害、水害を受け疲弊甚しく隨つて財政不如意にして辛うじて如上の維持修繕費を支出しつゝあるものにして當分は増額支出の如きは思ひもよらざる實狀に置かるゝを以て縣民の道路に對する認識を深めしめ當局と協力の上道路の保護に當らしむる

必要を認め縣に於ても之れが獎勵規程を設け其の機運をつくるに努め宮城縣道路保護協會亦縣と協力道路愛護運動に力を注ぎつゝあり以下本縣に於ける道路行政の現狀、縣の

指導獎勵方法及當協會の事業の大要を叙説し大方の参考に資せんとす。

宮城縣に於ける道路行政

現在本縣に於ける道路維持修繕の狀況は序言の項に於て既述せるが之が一糠富を觀るに僅かに五十圓強に過ぎざるを以て市町村に於ける維持修繕費の如きは抑して知るべきのみ、而も此の難局に立ちつゝ一面地方振興を策せざる可らず。

地方振興を策せんとせば道路の新築、改築の問題は必然的に起るは言を俟たず、現在本縣に於て道路改良を爲したるもの不尠、現に施行中のもの二、三にして止らず誠に改

良事業の旺盛なるものあるも元々財政不如意なるを以て是等事業財源は總て起債に俟たざる可らざる状況にして例へ國の助成補助はあるも相當巨額に達するものあり而も一面時代の進運に伴ひ交通機關の發達、交通量の増加とに依り道路の損傷程度は昔日の比にあらず。

道路に對する一般觀念の是正

道路には夫々管理者があり管理者は成規に依り道路維持修繕に努めつゝあることは府縣を問はず其の軌を一にする所にして一般亦之を普通當然なるが如く解し之が一種の通念となり大勢之を支配し居るが如きは誤れるの甚しきものなるを以て之を是正し一般利用者に對し道路行政の現狀を能く認識せしむると同時に「我等の道路は我等の手で」と云ふ觀念を持たしめ進んで當局と協力し道路保護に任せしむるの域に達せしむることが目今の急務なりと信ず。

縣に於ける道路保護獎勵規程の制定

本縣に於ては上記の如く一般縣民に於て道路に對する認識の乏しきを憂へ道路愛護觀念、涵養の一助として道路保護獎勵規程を制定し縣下各町村に道路保護組合を設置せしめ之に道路愛護作業を奉仕せしめ其の成績の優良なるものに對しては優勝旗と賞金を授與するの途を開いて以來年を逐うて一般縣民の觀念乃至認識は改りつゝあるを以て今後手を弛めず指導の必要あるを認む。

宮城縣道路保護協會の創立及運動

宮城縣道路保護協會は一般縣民の道路に對する認識の乏しきを憂ひ有志相謀り昭和五年之を創立したるも實際運動に着手せるは昭和八年以降とす、而して運動方法は勿論縣と協力提携の實を擧ぐると共に「我等の道路は我等の手で」と云ふスローガンを掲げ方法として道路愛護活動寫眞の巡回映寫會を開催し道路愛護の宣傳普及に努め又一般の注意を喚起せしめんが爲各小學校兒童より道路に對する感想文又一般よりは道路愛護を表徵せるポスター及標語を募

集したる結果豫想外の應募を見、一般の注意を喚起し得た。

依頼

のみならず之れによりて、一般縣民の道路に對する認識を深むる事を得て相當効果を收むることを得たり。

道路愛護活動巡回映寫會は引續き本年も實施しつゝあるが開催希望町村意外に多く之が決定に相當惱されたるが今

愛護に關する講話を依頼すること。

日迄の經過を觀るに開催地は到る所盛況にして一開催地の觀衆一千を下ることなし相當効果を擧げつゝあり。

3 週間に於て知事よりラヂオを通して道路愛護に關する講演を依頼すること。
4 各小學校へ趣旨書を配付し週間に適宜の時間に道路

5 ポスター及チラシの印刷配付

6 週間實施中に於ける協會幹部による視察班の編成にして以上に依り陣容と準備とを整へ道路愛護の總動員を

爲さんとするものなるを以て事業極めて大、事業遂行の成否は今より懸念せらるゝ所なるも各方面の後援に期待しがせしむる爲、縣の後援を得て九月上旬を期して縣下一齊に道路愛護週間を實施し如實に道路愛護作業奉仕を爲さしめ

果を擧げんことに努めつゝある状況なり。

總會と懇親會

備中にして、準備の大要は

- 1 市町村土木係員の協議打合會の開催
- 2 新聞社、交通業者、各小學校長、在郷軍人分會、青年團長等の各代表者、各警察署長、縣會議員等への

當協會に於ては決算其他事業の報告、新年度事業の豫算の議決を求むる爲毎年春季總會を開き總會に引續き講演會を開催を爲す恒例なりしも本年度は講演會の開催を中止し會員の懇親會を開催し會員の親睦、隔意なき意見、交換の機

會を作りたるに殆んど全會員の出席を見、且會員各自より有益なる意見の開陳あり協會事業の上にも裨益不少ものあるを以て向後に於ても是等の方法を講じ道路愛護の上に實効を收めんことを期しつゝあり。

道路保護組合員の縣外視察

尙又本年度より當協會より補助金の支出を爲し道路保護組合長若は組合幹部の縣外道路視察を爲さしむべく是亦計畫にして可成多數視察せしめ度くも豫算の關係もあるを以て本年度は約二十名程度に限定し外に自費視察希望者あるときは之に合流せしめ視察を爲さしむる見込にして之に依り他を見學を爲さしめ強き刺戟を與へ道路愛護指導の上へ効果あらしめんことを期しつゝあり。

道路愛護座談會の開催

以上の事業は大體十月を以て終了すべきに依り右終了を俟つて縣下十五箇所程を選び道路愛護座談會を開催し本年

度に於て遂行せる事業を検討し次年度事業對策に資するは勿論道路愛護の趣旨徹底を期せんには關係者に於て膝を交へて懇談するの域に進み親類を重ね緊密を圖るに非ざれば實功を收め難きを以て最後に本事業に力を注ぎ一層有効ならしめんとし是亦其の方法順序等考究中に屬す。

萬事は皆純なり、惡なし、萬物皆純善にして惡なきなり中なるときは則ち善なり、中を過ぐるときは則ち善も惡となる、例へば甘きは善なり、苦きは惡なり、甘きを用ゆること中なるときは則ち善なり、中を過ぐるときは則ち甘きも亦苦きに同しきなり、苦も亦これ五味の一なり、用ひずんばあるべからず、中を執るときは、則ち苦きも亦中正を得て甘きに同じ。（澤庵禪師）